

# 1級舗装 施工管理技術者

一般・応用コース

応用試験対策コース

あなたの合格を全力でサポートします！



女性が選ぶ資格スクール

No.1



建築のプロがおすすめする建築士講座

No.1



大学生が選ぶ資格スクール

No.1

# TOP INTERVIEW

株式会社建築資料研究社は、  
1969年に建設関連の出版事業を創業して以来、  
多くの皆さまにご愛顧いただき、2019年8月に創立50周年を迎えました。  
創業者／馬場瑛八郎は、日本大学 工学部 建築学科を卒業後、  
設計事務所に勤めながらも苦勞して一級建築士を取得し、  
『これから建築士取得を目指す方々に同じ苦勞をさせたくない』その思いから  
資格受験予備校「日本建設実務学院」が設立されました。(現在の日建学院)  
私も大学の建築学科を卒業後、建設会社で現場管理の仕事をするかたわら  
日建学院に通い一級建築士、一級建築施工管理技士を取得しました。  
仕事を続けながらの受験勉強はけっして楽なことではありません。  
仕事と勉強の両立はつらいことも多く、学習の継続は大変です。  
しかし、それを乗り越え合格できる環境が日建学院にはあります。

# HISTORY

- 2005年 登録講習機関として許可を受け「宅建登録講習」を開講
- 2004年 実施協力機関として「監理技術者テレビ講習」を開講
- 2002年 Webオンライン学習システム「ニッケンbbスクール」スタート
- 1995年 (社)全国建設業協会と提携し(株)建設産業振興センター設立に参加
- 1990年 インテリア雑誌「コンフォルト」創刊
- 1989年 日建学院100校目開校
- 1986年 「1級/2級土木・造園・管工事、測量士補講座」開講
- 1985年 「1級/2級建築施工管理技士講座」開講
- 1983年 シリーズ書籍「建築設計資料」創刊
- 1982年 建築専門学校「東京日建工科専門学校」開校
- 1980年 日建学院60校目開校
- 1979年 「日建新聞」創刊
- 1978年 「土地家屋調査士講座」開講  
「宅地建物取引主任者(現取引士)」開講
- 1977年 日建学院 映像講座制作の為、本社内にスタジオ・編集室設置  
基本建築基準法関係法令集(オレンジ本)創刊
- 1976年 日建学院開設 東京校(1・2級建築士学科・設計コース)
- 1975年 雑誌「住宅建築」創刊
- 1973年 カセットによる建築士養成講座発売
- 1972年 コンピューターによる建築構造計算システムを開発  
雑誌「庭」・積算ポケット手帳を創刊
- 1970年 原図資料集発売
- 1969年 株式会社建築資料研究社創立

日建学院で学び合格できた喜びを一人でも多くの方々に経験していただきたい。  
 この業界のトップランナーとして駆け続けたこれまでとともに、  
 創業者の想いを受け継ぎ、これからも社会に貢献できる企業であり続けるため、  
 頑張る人々を全力でサポートし続けます。



## 代表取締役 馬場 栄一

1992年 3月 早稲田大学 理工学部 建築学科 卒業

1992年 4月 大成建設株式会社東京支店 入社  
 (現場管理)東京:恵比寿ガーデンプレイス建築工事ほか  
 大阪:泉大津ポートタワー建築工事ほか

\*在職中に一級建築士/一級建築施工管理技士 取得(日建学院 通学)

2000年 1月 株式会社建築資料研究社 入社

2000年 4月 住宅事業本部 本部長

2002年 4月 学院本部 本部長

2007年 5月 営業本部 取締役

2007年 7月 代表取締役社長 就任  
 現在に至る

- 2021年 日建学院建築士講座が日本マーケティングリサーチ機構の調査により10部門でNo.1を獲得
- 2020年 日建学院が日本マーケティングリサーチ機構の調査により3部門でNo.1を獲得
- 2019年 創立50周年
- 2015年 日建学院開校 40周年
- 2014年 8月に創立45周年となる
- 2012年 スマートフォン・タブレットでも講義視聴が可能となる配信システムを構築
- 2011年 個別講座を扱う日建学院公認スクールを全国に展開  
 求職者支援訓練、都道府県委託訓練を全国で展開
- 2010年 厚生労働省雇用対策緊急人材育成支援事業による「基金訓練」建築・不動産・パソコン・簿記養成講座を開始
- 2009年 建築士や土木講座を扱う日建学院認定校を展開  
 (社)全国土木施工管理技士会連合会の継続学習制度(CPD)認定講習を開始
- 2008年 日建学院教室内「個別ブース」学習スタイルスタート
- 2006年 国土交通大臣の登録をうけた実施機関として「宅建実務講習」を開講  
 1・2級建築士、宅建、個別指導システムスタート



日建学院の母体である建築資料研究社は、建設業界向けの資料集や書籍、専門誌などを50年以上発行している出版社。建設業に携わる事業所には、必ずそれらの市販書が置かれているはず。

# なぜ日建学院は「映像学習」なのか？

生講師による講義からスタートした日建学院。

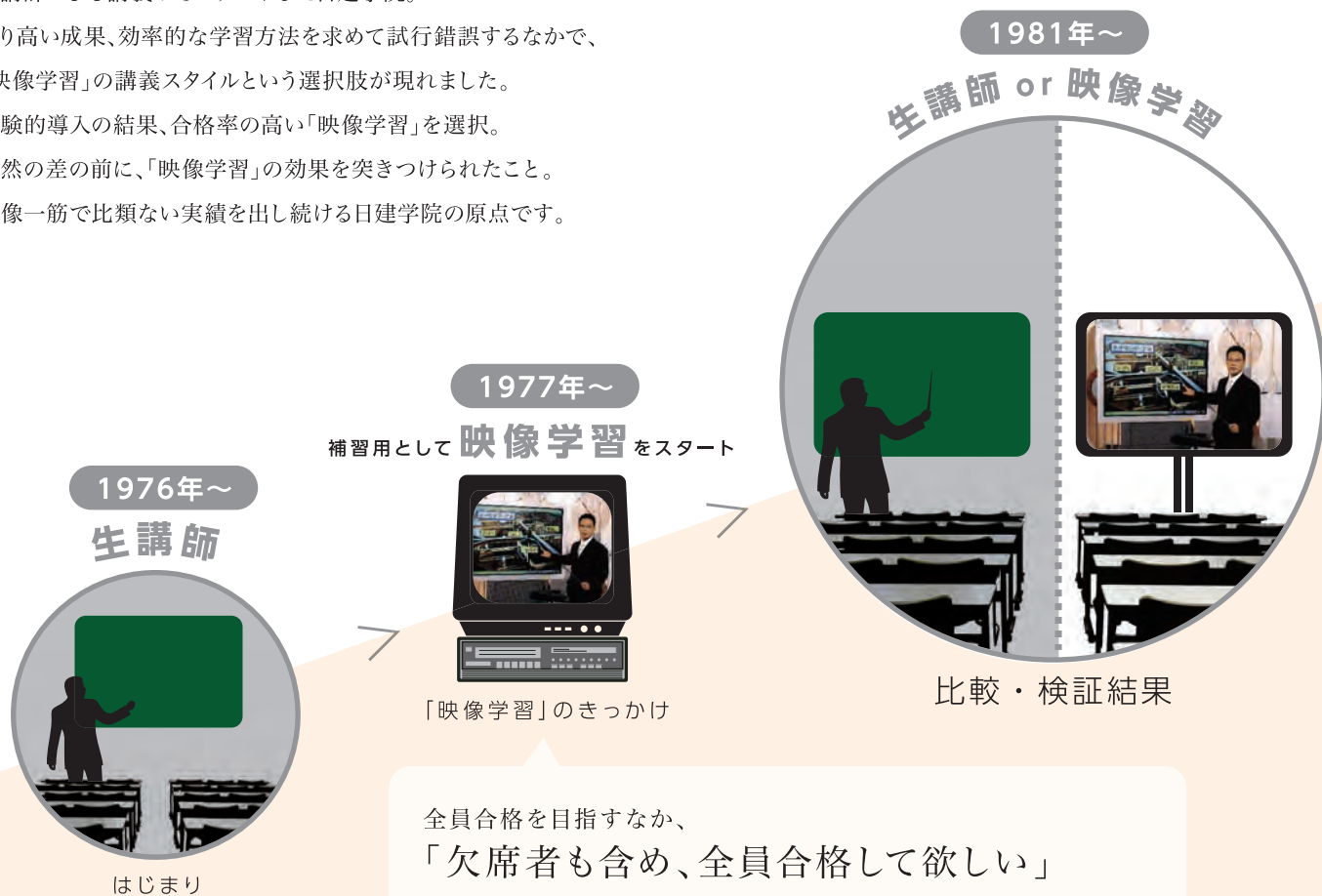
より高い成果、効率的な学習方法を求めて試行錯誤するなかで、

「映像学習」の講義スタイルという選択肢が現れました。

試験的導入の結果、合格率の高い「映像学習」を選択。

歴然の差の前に、「映像学習」の効果を突きつけられたこと。

映像一筋で比類ない実績を出し続ける日建学院の原点です。



全員合格を目指すなか、

「欠席者も含め、全員合格して欲しい」

という思いから補講VTRを制作。

その後、全国展開するなかで、各校の講師のレベル較差が合格率の差となって表れました。そこで、講師のレベル較差をなくし安定した高い合格率を求め「映像学習」の講義スタイルにする教室が増えていきます。

## Answer

生講師の教室と「映像学習」の教室の受講生を比較すると、

# 「合格率が平均的に10%高い実績！」

合格にこだわるため、受講生の声と合格実績から「映像学習」を選択。

全国一律の圧倒的な講義力で今に至ります。

1998年～

## デジタル映像移行



クオリティを  
追求し続ける

1989年～

## 映像学習



合格にこだわる選択  
「映像学習」の講義スタイルへ

「つまずきやすい」が  
「わかる」に変わる。

文章ではイメージしにくい内容などは、実写映像、コンピュータグラフィック、アニメーションなど、理解するために最適な表現方法で映像化。質問の多い箇所やテストで正答率の低い箇所は「よりわかりやすい」映像表現を求めて、毎年、進化を続けています。「つまずきやすい」を「わかる」に変えるまで工夫を重ねた映像講義だから「よくわかる」「疑問が残らない」と好評です。

## 映像の学習効果は 脳科学でも立証。

人間の脳には日々、膨大な情報が入ってきます。これを脳の海馬という器官が取舍選択し、海馬が選んだ情報だけが脳に送られ、記憶として保管されるのです。脳科学の世界では、文字や聴覚だけの情報に比べ、映像情報のほうが海馬の記憶に残りやすいと言われています。試験の本番中に「講義で見た映像がよみがえった」。毎年、多くの受講生から聞く声です。

### 映像学習の特長

Ⅰ

視覚と聴覚の2つの感覚機能を同時に促すので、理解力と記憶力に優れている。

※人間は、多くの感覚器官が刺激を受けるほどに物事を理解・記憶しやすいという生理的特徴があります。

### 映像学習の特長

Ⅱ

残像現象の効果により、記憶した知識をよみがえらせ、使わせる想起度が高い。

※想起度とは、過去に学習したことや出来事を思い出す割合を示します。

### 映像学習の特長

Ⅲ

適切な講義時間の配分のもとに制作されているため、時間対効果が高い。

※講師の調子や質問によって時間配分が変わり、重要事項が抜ける、駆け足になるようなことはありません。

### 映像学習の特長

Ⅳ

フレーム効果の特徴によって、講義の内容に、自然に集中することができる。

※フレームの中にある景色には視線が自然に固定される効果があるため、しっかりと観ることができます。

### 映像学習の特長

Ⅴ

講師や制作関係者が創意工夫をこらし、質の高いベストな講義を生み出している。

※生講師の講義は、講師一人ひとりのレベルや質、その日の調子などに左右されます。

# 日建学院の「映像」の質

ここが違う!!

よそ

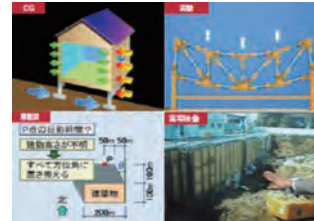
他の映像



講義の定点撮影

とは違う!

## 日建学院の映像



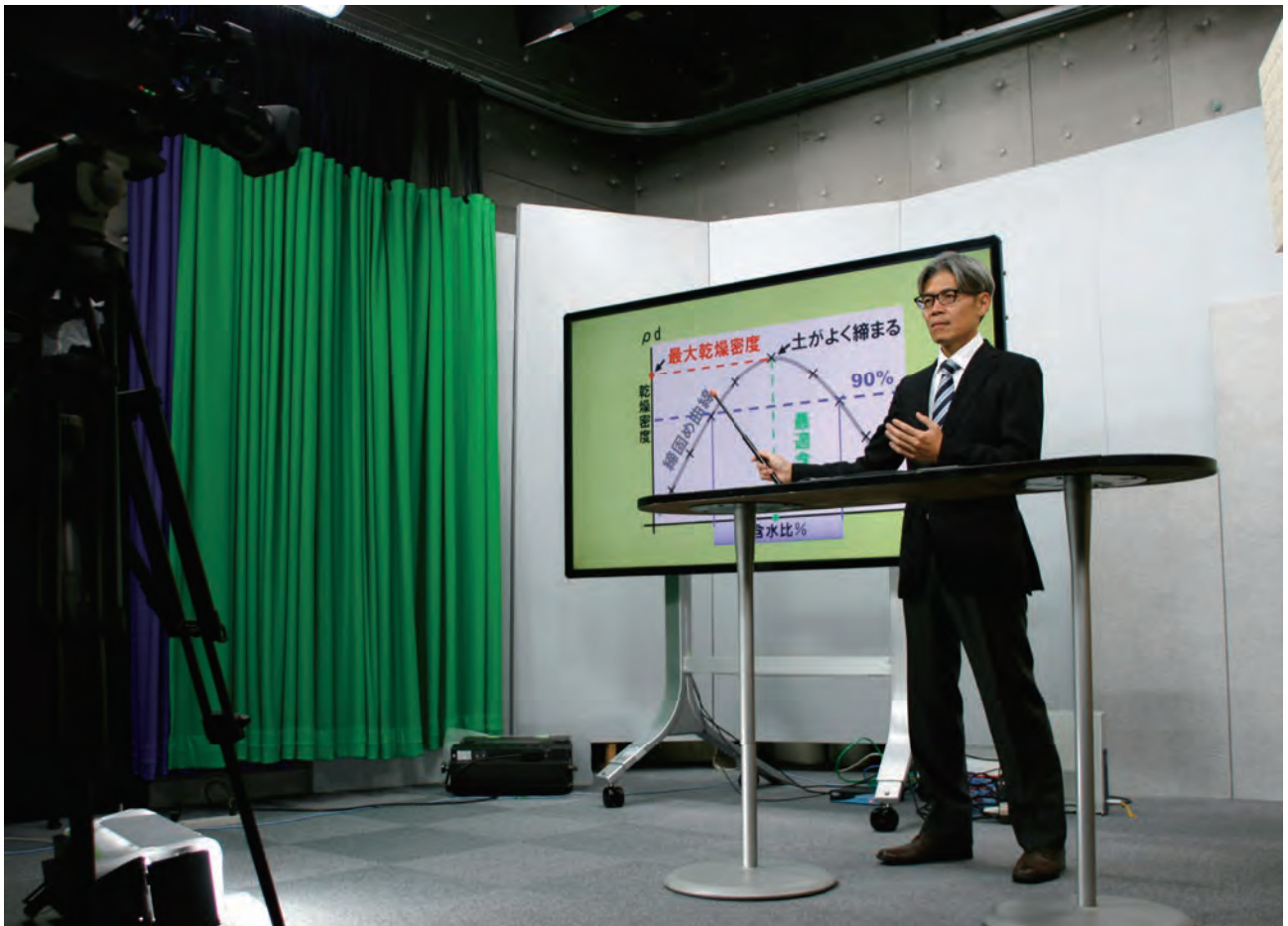
完全オリジナル撮影・編集

一般的な映像講義とは、教室の後ろから定点撮影した映像を編集したものです。

日建学院の高合格率を支える最高品質を追求する映像は、

最新鋭の設備と技術を誇る自社スタジオで、完全オリジナル撮影・編集。

講義時間の数倍の時間をかけ、CGやアニメーション等も盛り込んだ、頭と心に残る映像だから違いが出ます。



## 講義映像ができるまで

### STEP.1 会議

合格に直結する映像をめざし  
クオリティをとことん追求

最新の試験情報、業界動向を徹底的にチェック&精査し、試験に必要な知識をいかにわかりやすく、覚えやすく盛り込むかを相談します。講師だけでなく教材制作者や試験分析官など、各分野のプロが意見を出し合い、内容を細部まで緻密に丁寧に決めていきます。



### STEP.2 撮影

各分野のカリスマ講師が  
全受講生に最高の講義を提供

それぞれの分野を、一番得意とする講師が担当。内容はもちろん映像としての質にもこだわり、実際の講義の数倍もの時間をかけて撮影します。映像講義で想像しがちな、どこかで行われた講義を撮影しておいて、他の場所でも流すというものではありません！



### STEP.3 編集

CGやアニメ等も盛り込みながら  
頭と心に残る映像への仕上げ

講師が解説するだけでなく、現場の映像、イラストやCG、アニメーションなどを多用。一番わかりやすい手法を採り入れながら編集します。最新機器を完備した自社のスタジオ&編集室での一貫制作だからこだわり放題。最新情報の追加なども自由自在です。



### STEP.4 完成



# 科学に基づく 日建式学習システム

必死に頑張ることは、もちろん大切。その頑張りを確実に成果に結びつけるためのシステムも、同じくらい重要です。

脳の仕組みにこだわって、スムーズに学び、しっかり記憶する。

自然な流れでくり返される学習システムで理解を促し、知識を定着させます。

## 脳は覚えるより、忘れるほうが得意!?

- 生きていくために必要な情報
- 合格するために必要な情報
- その他の情報

様々な情報

情報は目や耳などから  
送り込まれる

### 情報を 忘れる

海馬でふり落とされた  
その他の情報は  
消去される

### 情報を 記憶する

海馬で選択された情報を  
大脳で保管する

### 情報を 選択する

海馬では生きるために  
必要な情報とその他の  
情報をふり分ける

### ●脳における記憶の分業システム

情報	脳には膨大な 情報が入ってくる	海馬	情報を取捨選択して、 大脳に送る	大脳	海馬から送られた 情報を保管する
----	--------------------	----	---------------------	----	---------------------



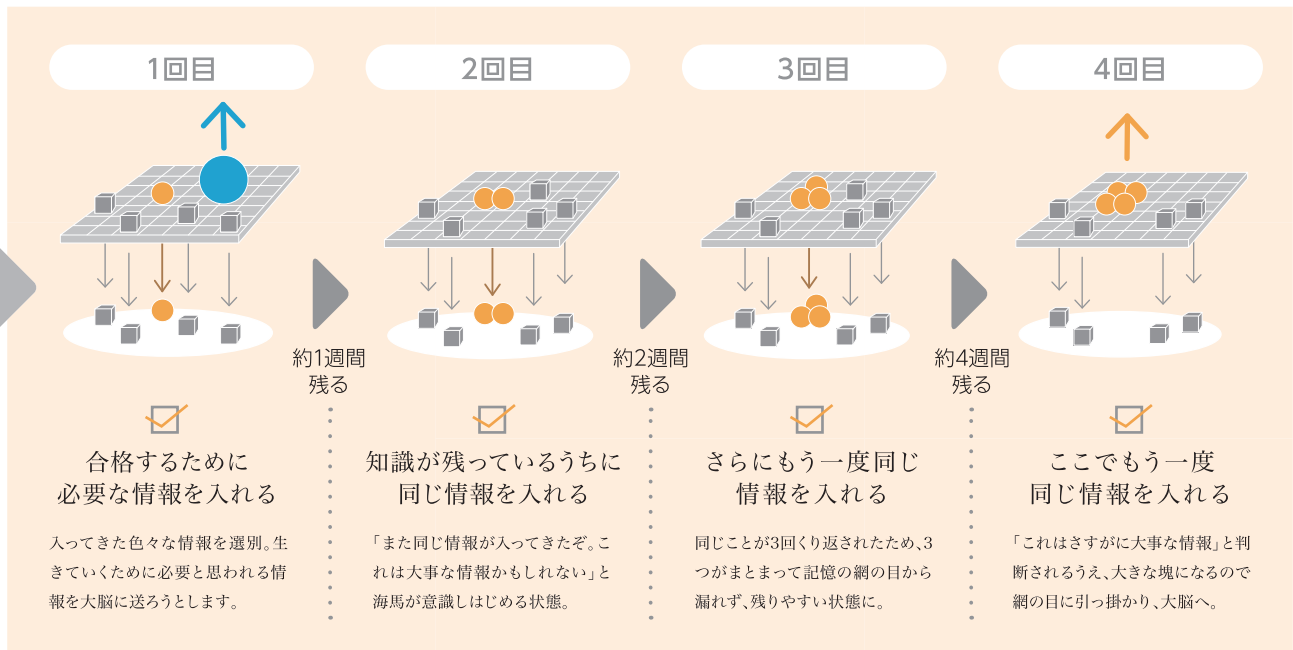
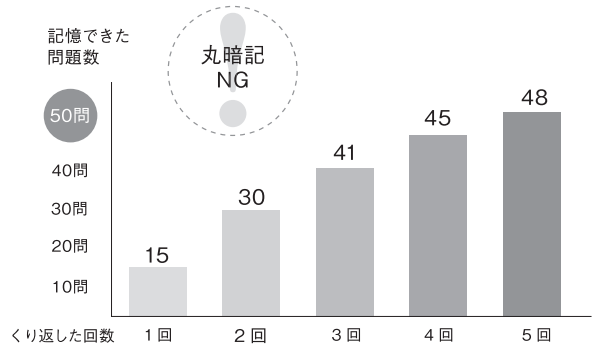
脳の仕組みを上手に利用している人が「頭の良い人」だ！

# 4回くり返し学習することがポイント！

## くり返しと記憶の関係

(50問の問題をくり返し学習した場合)

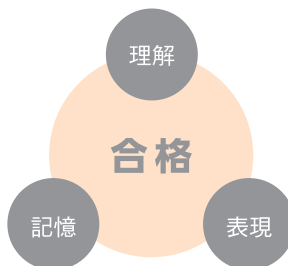
一度で覚えられないのは当たり前。「記憶力が悪い」わけではありません。記憶は、くり返し刷り込むことで定着します。くり返すことによって、誰でも覚えられることは増えていきます。



## 日建学院式 週間学習サイクル

### 1日2時間 自宅学習の習慣化！

1週間単位で確実に実行することが、合格の輪を大きくする。



受験案内

① 受験資格 下表に示す①②③④のいずれかに該当する者。

区分	学歴または取得資格等	舗装施工管理に関する 実務経験の必要年数等		
		指定学科	指定学科以外	
①	大学卒業生	3年以上(1年)	4年6ヵ月以上(1年)	
	短期大学または高等専門学校(5年制)卒業生	5年以上(1年)	6年6ヵ月以上(1年)	
	高等学校卒業生	8年以上(1年)	11年6ヵ月以上(1年)	
	その他の者	15年以上(1年)		
②	技術士(建設部門)二次試験 合格者 1級土木施工管理技術検定 合格者 1級建設機械施工技術検定 合格者	(1年)		
③	2級舗装施工管理技術者資格試験 2級土木施工管理技術検定 2級建設機械施工技術検定 の合格者	大学卒業生	—	3年6ヵ月以上(1年)
		短期大学または 高等専門学校(5年制) 卒業生	—	6年以上(1年)
		高等学校卒業生	7年以上(1年)	8年6ヵ月以上(1年)
		その他の者	12年以上(1年)	
④	一般試験免除申請を行い、応用試験のみで受験する者	令和4年度の1級一般試験に合格した者		

【注意】

◆実務経験は、卒業後に日本国内で舗装工事の施工管理業務を行った経験をいい、受験する年の3月31日現在で算定する。

◆必要年数欄の( )内は、同欄の実務経験年数の内に含まれていることが必要な指導監督の実務経験年数を示す。

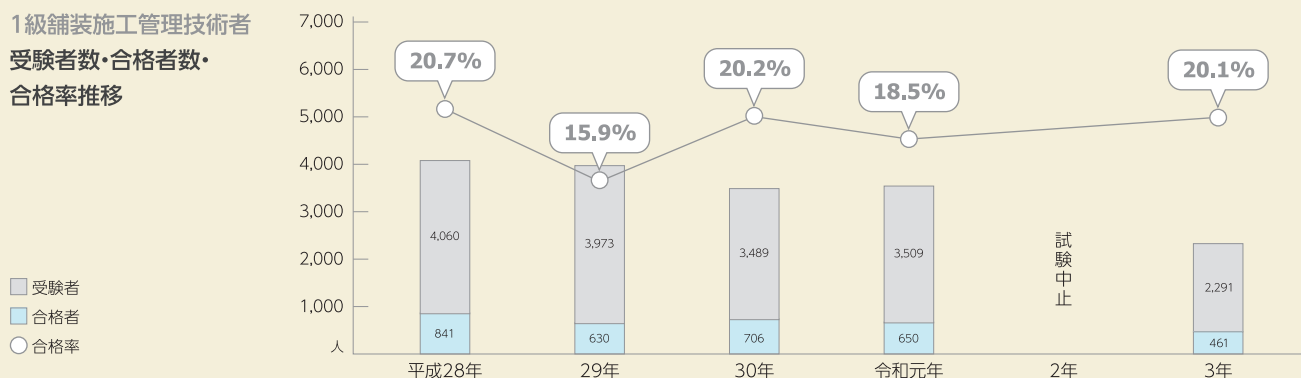
## ② 資格取得までの流れ



受験者 (一社)日本道路建設業協会

### check!

#### 1級舗装施工管理技術者 受験者数・合格者数・ 合格率推移



■ 一般試験出題内容

(1) 一般試験は、次の4分野からなっています。

- ① 土木工学
- ② 舗装工学
- ③ 施工管理
- ④ 関連法規

四枝択一式問題

出題合計数 60問  
全問題必須解答

(2) 出題内容

項目		出題数	項目		出題数
土木工学	土 工	1~4	施工管理	工程管理	1~2
	コンクリート構造物	1~2		原価管理	1
	安全施設	0~1		安全管理	1~3
	建設機械	0~1		品質管理	2~5
	造 園	0~1		出来形管理	0~2
	共通工学	1~3		検査・試験	3~4
舗装工学	舗装計画	1~4	関連法規	労働関係法規	0~1
	舗装設計	3~5		労働安全関係法規	0~1
	舗装材料	3~7		建設業関係法規	1~2
	舗装施工	13~18		道路関係法規	1~2
	補 修	1~3		環境保全対策関係	1~3
施工管理	施工計画	1~2		建設副産物関係	0~2
計					60

■ 応用試験出題内容

(1) 応用試験は次の2項目からなっています。

- ① 経験記述 **1 題必須解答**
- ② 記述式問題 **4 題中 2 題選択解答**

(2) 出題内容

① 経験記述

経験記述は、実際に舗装の現場経験があるかどうかを判断するための試験です。あなたの舗装工事の施工経験についての記述が求められます。その内容は、自分が経験した舗装工事のうちから一つ工事を選び、「工事名」、「工事内容」、「あなたの立場」、「留意した施工管理項目の課題」、「現場で実施した対策」、「得られた結果」などについて記述するものです。

② 記述式問題

記述式問題は、舗装工学の分野から4題出題され、そのうち2題を選択して解答します。計算問題をはじめ、舗装工学全般から専門的な知識を記述式で問う問題が出題されています。

## 📖 学習を進めていくにあたり

応用試験では、一般試験で学んだ『知識』をもとに『設計値を計算で求める』能力や『文章で記述する』能力を求められますので、一般試験の学習をする際には『応用試験を意識した学習』を進める必要があります。

(例) 問われている内容はどちらも加熱アスファルト混合物の寒冷期における施工

### H30年度 一般試験【問28】

【問28】 加熱アスファルト混合物の舗設に関する次の記述のうち、**不適当なもの**はどれか。

- (1) 初転圧時のヘアクラックを少なくするために、線圧の大きいローラを用いる。
- (2) 寒冷期の施工において混合物温度の低下が懸念される場合に、良好な施工性を得るため、中温化技術を使用することがある。
- (3) 敷きならしに際しては連続作業に心掛け、アスファルトフィニッシャのスクリードは局部加熱に注意する。
- (4) 転圧作業のできる範囲まで、混合物の敷きならしが進んだら、直ちに転圧作業を開始する。

<解答欄>

(1)

### H30年度 応用試験【問4】

【問4】 舗装の施工に関する下記の問に答えなさい。

気温が5℃以下の寒冷期に加熱アスファルト混合物を舗設する際の施工上の留意点を、敷きならし、締固めのそれぞれの工程において2つずつ簡潔に記述しなさい。

<解答欄>

工 程		施工上の留意点	
①	敷きならし	i	連続作業となるよう心掛けて施工する
		ii	アスファルトフィニッシャのスクリードを断続的に加熱する
②	締固め	i	ローラへの混合物の付着防止には、水を用いず軽油を塗布する
		ii	初転圧時のヘアクラック防止の為、線圧の小さいローラを使用する

## 一般・応用

### コースの特長

- 基礎から学んで一発合格を目指すための一般・応用コース
- 応用試験に特化した応用試験対策コース

土木工事とは一線を画す専門性の高さで注目される舗装技術者。社会基盤の整備に関わる将来性の高さも魅力で、土木とのWライセンスなら鬼に金棒です。

日建学院では3ヵ月間で基礎から応用まで必須ポイントを習得する『一般・応用コース』と、応用試験に特化した『応用試験対策コース』があります。

## 一般・応用コース

受講形態：通学(教室型学習・個別型学習)  
※本講座実施校：直営校、公認スクール

学習期間：受講開始から  
約3ヵ月間

## 一般・応用Webコース

受講形態：Web

配信期間：3月中旬から  
本試験当日まで(6月下旬)

## 応用試験対策コース

受講形態：通学(教室型学習・個別型学習)  
※本講座実施校：直営校

学習期間：受講開始から  
約1ヵ月間

## 応用試験対策Webコース

受講形態：Web

配信期間：5月下旬から  
本試験当日まで(6月下旬)

## コースカリキュラム

2月

### 入学・面接

【自宅学習用教材セット配付】



### 面接・診断テスト

簡単な面接・診断テストで  
基礎レベルを判定します。

### 基本自宅学習

[全5回]

- ガイダンス
- 土木工学
- 舗装工学(1)
- 舗装工学(2)
- 施工管理
- 関連法規

※申込は、定員になりしだい締め切ります。

学習形態



教室型学習



個別型学習



Web



教材配付:3月中旬より予定

学費: **190,000**円 (税込209,000円)



教材配付:3月中旬より予定

学費: **190,000**円 (税込209,000円)



教材配付:5月下旬より予定

学費: **70,000**円 (税込77,000円)



教材配付:5月下旬より予定

学費: **70,000**円 (税込77,000円)

3月中旬

4月

5月

6月

### オリエンテーション

【教材配付】

いよいよ講座の開始です。ここで、これから始まる講座内容の説明を受け、教材が配付されます。

※Webコース・公認スクールの場合、教材発送となります。



### 一般試験対策講座

【全16回】

- 土木工学 (3回)
- 施工管理 (3回)
- 舗装工学 (7回)
- 関連法規 (3回)

### 応用試験対策講座



### 模擬試験

### 直前対策講義

【全8回】

- 応用試験対策講座 (4回)
- 模擬試験 (2回)
- 直前対策講義 (2回)

応用試験対策コース  
応用試験対策Webコース

- 応用試験対策講座 (4回)
- 模擬試験 (1回)

本試験  
(一般・応用)

※2023年度の講義内容および教材は、2022年度と同一内容になります。 ※各校により開講時期が異なります。詳細は最寄りの日建学院までお問い合わせください。

■ 一般・応用コース ■ 一般・応用Webコース

回数	講義(科目・回数)	時間数	テスト	宿題		
一般試験対策講座	◇ 特別研修会(オリエンテーション)	(60分)	-	-	3月	
	1 土木工学①	105分	1回	1・2回		
	2 土木工学②	105分	2回			
	3 土木工学③	105分	3回	3・4回	4月	
	4 舗装工学①	105分	4回			
	5 舗装工学②	105分	5回	5・6回		
	6 舗装工学③	105分	6回			
	7 舗装工学④	105分	7回	7・8回		
	8 舗装工学⑤	105分	8回			
	9 舗装工学⑥	105分	9回	9・10回		
	10 舗装工学⑦	105分	10回			
	11 施工管理①	105分	11回	11・12回		
	12 施工管理②	105分	12回			
	13 施工管理③	105分	13回	13・14回		
	14 関連法規①	105分	14回			
	15 関連法規②	105分	15回	15・16回		
16 関連法規③	105分	16回				
応用試験対策講座・模擬試験・直前対策講義	1 応用試験対策①	105分	1回	1・2回		5月
	2 応用試験対策②	105分	2回			
	3 応用試験対策③	105分	3回	3・4回		
	4 応用試験対策④	105分	4回			
	5 模擬試験(一般試験)	120分	-	-		
	6 模擬試験(応用試験)	90分	-	-		
	7 直前対策講義①	105分	-	-		
	8 直前対策講義②	105分	-	-		
本試験	1級舗装施工管理技術者本試験				6月	

■ 応用試験対策コース ■ 応用試験対策Webコース

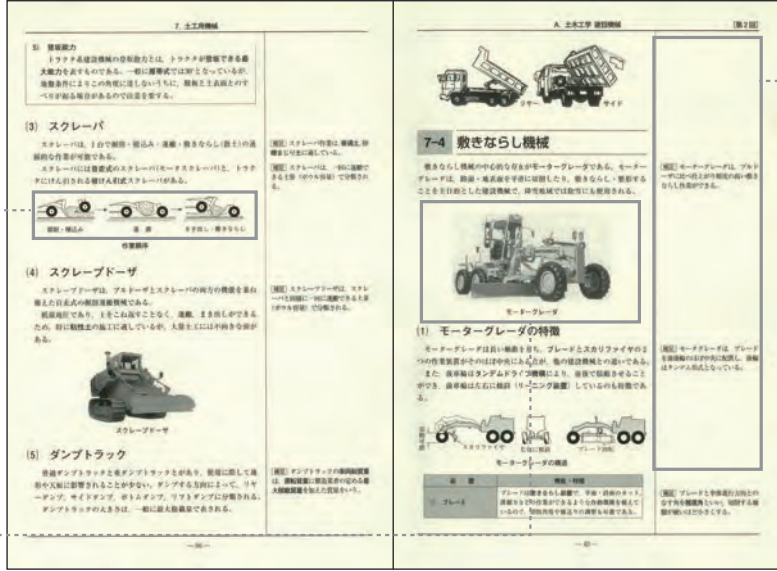
回数	講義(科目・回数)	時間数	テスト	宿題
応用試験対策講座・模擬試験	1 応用試験対策①	105分	1回	1・2回
	2 応用試験対策②	105分	2回	
	3 応用試験対策③	105分	3回	3・4回
	4 応用試験対策④	105分	4回	
	5 模擬試験(応用試験)	90分	-	-
本試験	1級舗装施工管理技術者本試験			



# 出題傾向を徹底分析、わかりやすい 「オリジナルテキスト」

日建学院のテキストは、試験を熟知した講師陣が試験の出題内容を分析し、見やすさや使いやすさに配慮して編集しています。  
重要項目をわかりやすく解説していますので、復習でさらに理解度を高めることができます。

理解しやすい



「解説」と「関連アドバイス」が丁寧で見やすい

用語  
重要な用語には、必ず解説と表や図解を掲載

関連項目  
他の章に関連する内容がある時は参照を記載して、融合問題に対応

ポイント欄  
重要事項の要点を抜粋

注意欄  
間違えやすい部分には先回りして解説を掲載

図や写真が多く理解しやすい

## ORIGINAL TEXT 受験対策テキスト

多彩な図表や写真・イラストを使用し、本試験突破に必要な情報をわかりやすくつかめるように編集されたオリジナルテキスト。一般試験対策講座は、このテキストを中心に行われます。



## ORIGINAL TEXT 受験対策問題集

過去の試験問題を項目別にまとめ、問題と解説を1ページごとに記載しています。ページをめくることなくすぐに解答の確認ができ、理解力を高めるために最適な仕組みとなっています。



※教材写真は過年度のものです。



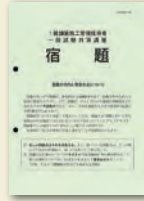
## 自宅学習用テキスト

講座が始まるまでに予習しておきたい基本ポイントをまとめたテキスト。各回の最後にある「チャレンジ問題」は必ず実施してください。



## 基本問題集

受験勉強に必要な基本ポイントを整理した問題集。『選択』または『穴埋め』による構成で、基本的な事柄を効率よく覚えられるように作られています。



## 宿題

講義のポイントを事前にインプットするための自宅学習用の教材です。宿題を“やる”“やらない”で講義の理解度に大きな差が開きますので、テキストを参照し必ず実施しましょう。



## テスト

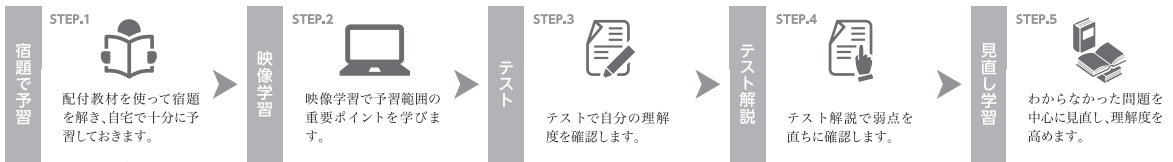
宿題や講義で学んだポイントがどのくらい自分のものになっているかを測るアウトプット教材。テストの結果は、自己管理ノートに記録して進捗具合をチェックします。



## 応用試験対策テキスト

経験記述の書き方、過去の応用試験の問題・解答答案などをまとめたテキスト。記述式問題の解答答案は二色刷りで、付属の目隠しシートを使って繰り返し学習することができます。

相乗効果を最大限に引き出す学習サイクル



教材と映像学習の相乗効果。やればやるほど理解が深まる、知識が積み重なる。

# 万全の サポートシステム

合格までの道のりを支えきる。そのために、学習面のサポートはもちろんのこと、  
厳しい受験期間に遭遇するさまざまな迷いや不安にも、共に立ち向かいます。  
二人三脚で歩む担当パートナー。急な出張や転勤にも即対応する日建学院のネットワーク。  
学習を続けやすい、効果が出せるサポート体制です。

## 何でも相談、 合格まで二人三脚で 親身にサポート

### ライセンスアドバイザー

受講生一人ひとりに担当者がつき、入学から本試験まで、さまざまなサポートをします。出欠や成績の管理、学習面のアドバイスからメンタル面の悩みまで親身に対応。まさに二人三脚で、合格までの道のりを共に歩みます。



## 万が一の欠席も心配なし、 忙しい社会人をフォロー

### 欠席フォローシステム

仕事などの都合や諸事情で欠席しても、規定の回数までは欠席分の講義を個別学習ルームで受講可能(予約制)。学習の遅れを取り戻すことができます。忙しい社会生活の中で合格を目指す受講生を、万全の体制で支えます。



## 個別ブースであなただけの学習環境を提供します

### POINT.1 全席指定の個別ブース

日建学院の個別教室は、  
全席パソコン設置の個別ブースで、  
周囲を気にせず自分のペースで集中学習ができます。



### POINT.2 時間の有効利用

多様化する受講生の受講希望日時に対応しています。  
一斉の集合型学習とは異なり、あなたのスケジュールや生活スタイルに合わせて、  
自分だけの学習時間を設定することが可能です。



### POINT.3 補講や自習にも使える個別ブース

## 全国一斉、 同一講義だから、 出張や転勤時も安心

### 聴講サポート

出張などで、いつもの通学校で受講できない場合も安心です。事前に予約すれば、全国の主要校の教室で聴講することが可能。全国どこの教室でも同一講義を行っているので、学習進度が異なる心配もありません。



## 疑問や不明点は メールでその都度解決

### 質問対応システム

講義や自宅学習、テキストやテストなどで疑問や不明点を感じたら、質問対応システムを活用。専門メール対応なので気軽に質問できます。わからない点は放置せず、早めに解決することが合格への近道です。





# 全国に広がる日建学院のネットワーク

※2022年05月01日現在

## 日建学院 本校教室一覧

### 北海道・東北地区

- 札幌 ☎ 011-251-6010
- 苫小牧 ☎ 011-251-6010
- 旭川 ☎ 0166-22-0201
- 青森 ☎ 017-774-5001
- 弘前 ☎ 0172-29-2561
- 八戸 ☎ 0178-70-7500
- 盛岡 ☎ 019-659-3900
- 水沢 ☎ 0197-22-4551
- 仙台 ☎ 022-267-5001
- 秋田 ☎ 018-801-7070
- 山形 ☎ 023-622-5100
- 酒田 ☎ 0234-26-3351
- 郡山 ☎ 024-941-1111

### 北陸地区

- 新潟 ☎ 025-245-5001
- 長岡 ☎ 0258-25-8001
- 上越 ☎ 025-525-4885
- 富山 ☎ 076-433-2002
- 金沢 ☎ 076-280-6001
- KIT前教室 ☎ 076-293-0821
- 福井 ☎ 0776-21-5001

### 関東地区

- 水戸 ☎ 029-305-5433
- つくば ☎ 029-863-5015
- 宇都宮 ☎ 028-637-5001
- 小山 ☎ 0285-31-4331
- 群馬 ☎ 027-330-2611
- 太田 ☎ 0276-58-2570
- 大宮 ☎ 048-648-5555
- 川口 ☎ 048-499-5001
- 川越 ☎ 049-243-3611
- 所沢 ☎ 04-2991-3759
- 朝霞台 ☎ 048-470-5501
- 南越谷 ☎ 048-986-2700
- 熊谷 ☎ 048-525-1806
- 千葉 ☎ 043-244-0121
- 船橋 ☎ 047-422-7501
- 成田 ☎ 0476-22-8011
- 木更津 ☎ 0438-80-7766
- 柏 ☎ 04-7165-1929
- 新松戸 ☎ 047-348-6111
- 浦安 ☎ 047-397-6780
- 池袋 ☎ 03-3971-1101
- 新宿 ☎ 03-6894-5800
- 上野 ☎ 03-5818-0731
- 新橋 ☎ 03-6858-4650
- 吉祥寺 ☎ 0422-28-5001
- 立川 ☎ 042-527-3291
- 八王子 ☎ 042-628-7101

- 北干住 ☎ 03-6850-0120
- 町田 ☎ 042-728-6411
- 武蔵小杉 ☎ 044-733-2323
- 横浜 ☎ 045-440-1250
- 厚木 ☎ 046-224-5001
- 藤沢 ☎ 0466-29-6470
- 山梨 ☎ 055-263-5100
- 長野 ☎ 026-244-4333
- 松本 ☎ 0263-41-0044

### 東海地区

- 静岡 ☎ 054-654-5091
- 浜松 ☎ 053-546-1077
- 沼津 ☎ 055-954-3100
- 富士 ☎ 0545-66-0951
- 名古屋 ☎ 052-856-0631
- 北愛知 ☎ 0568-75-2789
- 岡崎 ☎ 0564-28-3811
- 豊橋 ☎ 0532-57-5113
- 岐阜 ☎ 058-216-5300
- 四日市 ☎ 059-349-0005
- 津 ☎ 059-291-6030

### 近畿地区

- 京都 ☎ 075-221-5911
- 福知山 ☎ 0773-23-9121
- 滋賀 ☎ 077-561-4351
- 梅田 ☎ 06-6377-1055
- なんば ☎ 06-4708-0445
- 枚方 ☎ 072-843-1250
- 堺 ☎ 072-228-6728
- 岸和田 ☎ 072-436-1510
- 橿原 ☎ 0744-28-5600
- 奈良 ☎ 0742-34-8771
- 神戸 ☎ 078-230-8331
- 姫路 ☎ 079-281-5001
- 和歌山 ☎ 073-473-5551
- 田辺 ☎ 0739-22-6665

### 四国地区

- 松山 ☎ 089-924-6777
- 西条 ☎ 0897-55-6770
- 高松 ☎ 087-869-4661
- 高知 ☎ 088-821-6165
- 徳島 ☎ 088-622-5110

### 九州地区

- 北九州 ☎ 093-512-7100
- 天神 ☎ 092-762-3170
- 博多 ☎ 092-233-1156
- 久留米 ☎ 0942-33-9164
- 大牟田教室 ☎ 0944-32-8915
- 佐賀 ☎ 092-231-5001
- 長崎 ☎ 095-820-5100
- 佐世保 ☎ 0956-87-0627
- 大分 ☎ 097-546-0521
- 中津 ☎ 0979-25-0002
- 熊本 ☎ 096-241-8880
- 宮崎 ☎ 0985-50-0034
- 延岡 ☎ 0982-34-7183
- 都城 ☎ 0986-88-4001
- 鹿児島 ☎ 099-808-2500
- 沖縄 ☎ 098-861-6006
- うるま ☎ 098-916-7430
- 名護 ☎ 0980-50-9115

### 中国地区

- 岡山 ☎ 086-223-8860
- 倉敷 ☎ 086-435-0150
- 福山 ☎ 084-926-0570
- 広島 ☎ 082-223-2751
- 岩国 ☎ 0827-22-3740
- 山口 ☎ 083-972-5001
- 徳山 ☎ 0834-31-4339
- 松江 ☎ 0852-27-3618
- 鳥取 ☎ 0857-27-1987
- 米子 ☎ 0859-33-7519

## 講座一覧 ※認定校及び公認スクールでは取扱講座が異なりますので、詳しくは最寄り校へご確認ください。

### 建築関連講座

- 1級建築士学科・設計製図
- 2級建築士学科・設計製図
- インテリアコーディネーター(一次・二次試験)
- 建築設備士
- 構造設計1級建築士

### 建設関連講座

- 1級建築施工管理技士
- 2級建築施工管理技士
- 2級土木施工管理技士
- 2級土木施工管理技士
- 1級管工事施工管理技士
- 2級管工事施工管理技士
- 1級造園施工管理技士
- 2級造園施工管理技士
- 1級舗装施工管理技術者
- 給水装置工事主任技術者
- 第三種電気主任技術者試験過去問題
- 1級エクステリアプランナー
- 2級エクステリアプランナー
- コンクリート主任技士
- コンクリート技士
- CPDS認定

### 税務・ビジネス・介護・福祉関連講座

- 2級ファイナンシャルプランナー(AFP)
- 3級ファイナンシャルプランナー
- 日商簿記2級
- 日商簿記3級
- 秘書検定3級・2級・準1級筆記試験対策Web
- 2級建設業経理士Web
- 福祉住環境コーディネーター2級
- 介護福祉士

### 就職・スキルアップ関連講座

- JW-CAD
- Auto-CAD
- DRA-CAD
- 建築CAD検定試験2級試験対策Web
- 建築CAD検定試験3級試験対策Web
- 初心者のためのOffice入門Web
- SPI試験対策
- 中国語能力初級/中級

### 不動産関連講座

- 宅地建物取引士
- 賃貸不動産経営管理士
- 管理業務主任者
- 土地家屋調査士
- 測量士補

### 実務関連講座

- 構造計算関連

### 職業訓練

- 介護職員初任者研修
- 介護福祉士実務者研修 通学

## 法定講習一覧

### (株)日建学院 実施

- 建築士定期講習
- 宅建登録講習
- 宅建実務講習
- 監理技術者講習
- 評価員講習会
- 第一種電気工事士定期講習

## 日建学院 認定校 日建学院 認定校 日建学院 公認スクール 日建学院 公認スクール

受講者の生活スタイルは様々です。できることならば通学時間は短いほうがいい。そんな思いで「日建学院認定校」と「日建学院公認スクール」を全国に開校しています。「日建学院認定校」では建築士と土木施工管理技士を中心に運営、「日建学院公認スクール」でも多くの講座を運営しています。提供される講座は、本校と同じカリキュラム、同じ教材でクオリティの高い授業が提供されます。日建学院ホームページの全国学校案内からあなたの近くの日建学院をお探してください。

### お問合せ・資料請求・試験情報

**日建学院コールセンター** ☎ **0120-243-229**

株式会社建築資料研究社 東京都豊島区池袋2-50-1 受付/AM10:00~PM5:00(土・日・祝日は除きます)

### 最寄り校

2201109to-to220688nk